

### この20年の主な出来事

H3年 国連障害者10年

H5~7年 一般競争入札導入

H7年1月 阪神淡路大地震発生

H9年 京都議定書締結

H12年 国土交通省のストックマネージメント報告書

H16年 景観緑三法の制定

H17年 公共工事の品質確保の促進に関する法律

H18年パリアフリー新法(高齢者·障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律)

フローからストックの時代へ、自然災害・事故等多発(十勝沖、 九州西方沖、中越地震等の地震、アスベスト、VOC、エレベータ・ 回転扉等の事故等)

# ニーズはどう捉えるのか

国の施策

国民・県民・市民の意見

マスコミを通して伝わる情報、知見、意見

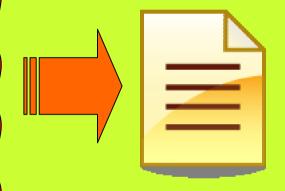
政治の声

現在の公共建築



重点施策として発表されたもの

「公共建築ニュース」

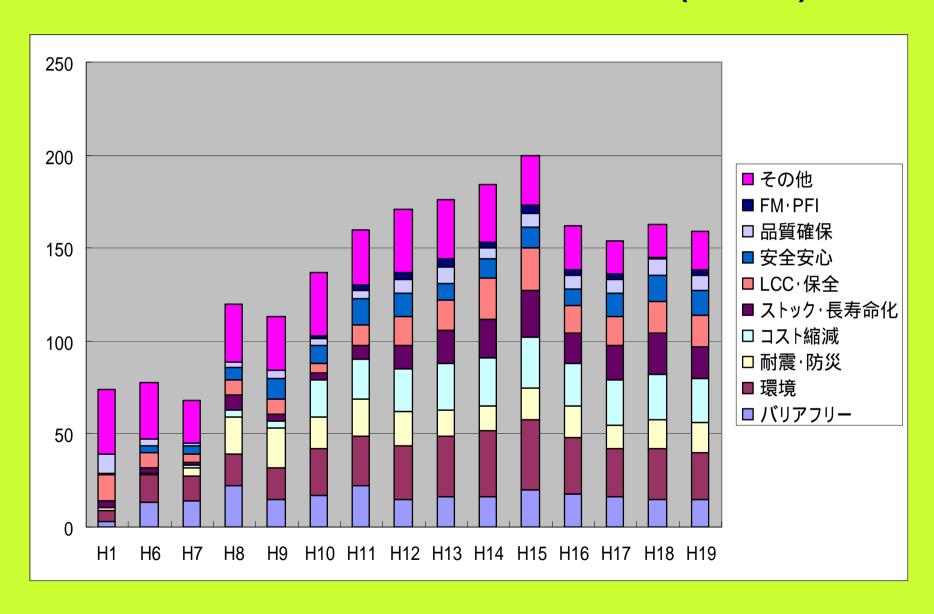


重点施策は ニーズを写す 鏡



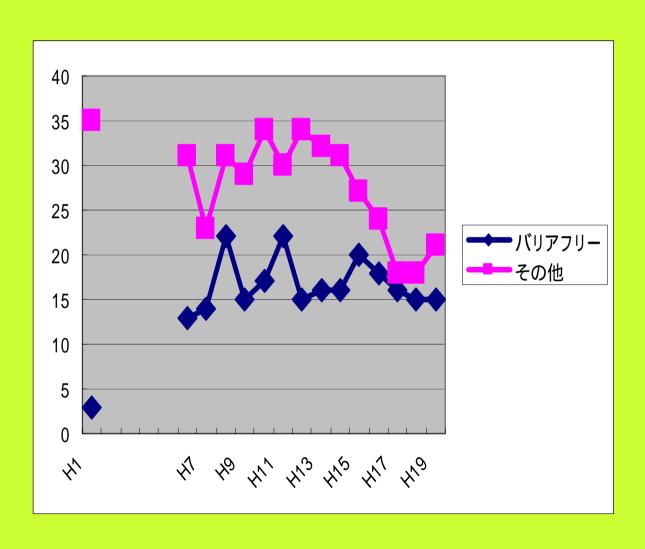
「公共建築ニュース」(社)公共建築協会の毎月発行の会員向け機関紙

### 都道府県政令指定都市の重点施策の変化(H1-H19)



### ニーズ変化の分析・その1

### - ほぼ横ばいまたは右肩下がり -

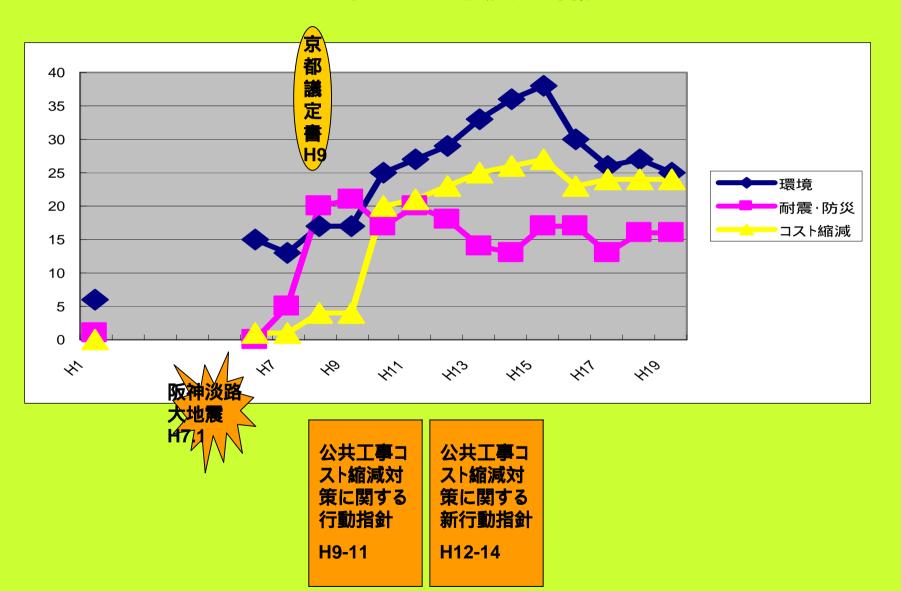


その他の内容は多彩だが...

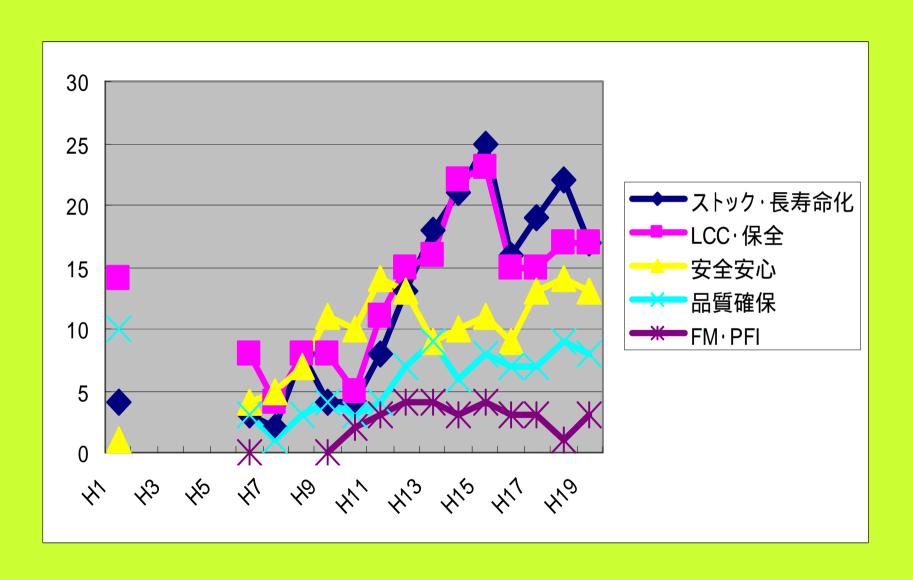
地域活性化の核 ゆとり、うるおい 文化性 県民ニーズに対応 地場材料の活用 県等の上位方針

# ニーズ変化の分析・その2

- ある時点から急激に増加 -



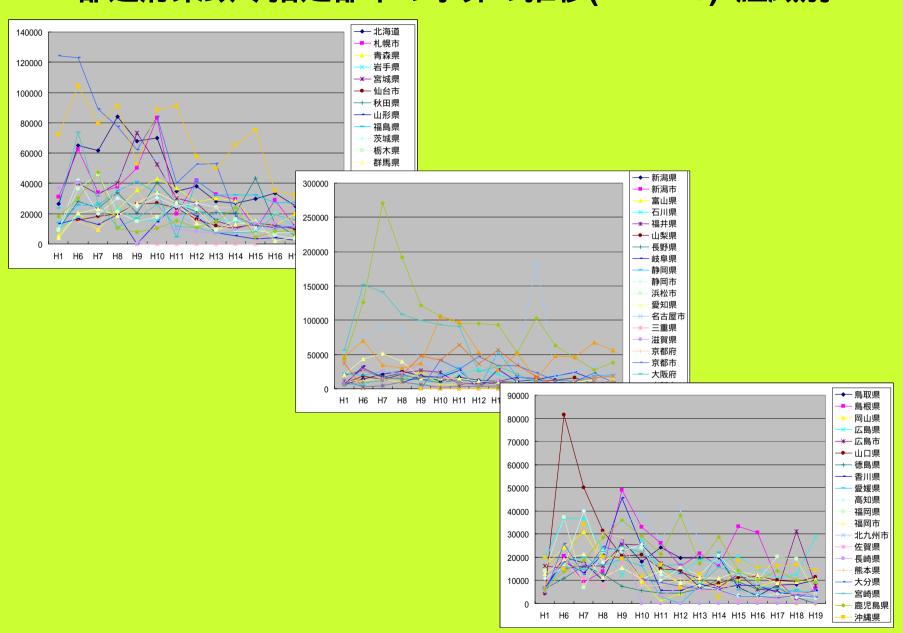
# ニーズ変化の分析・その3 確実に増加



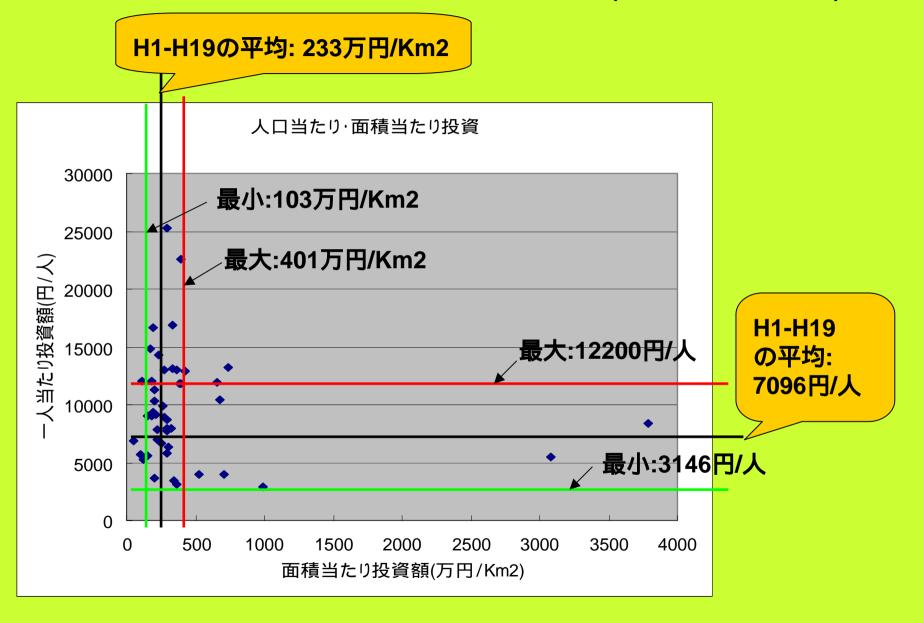
### 都道府県政令指定都市の予算の推移(H1-H19)



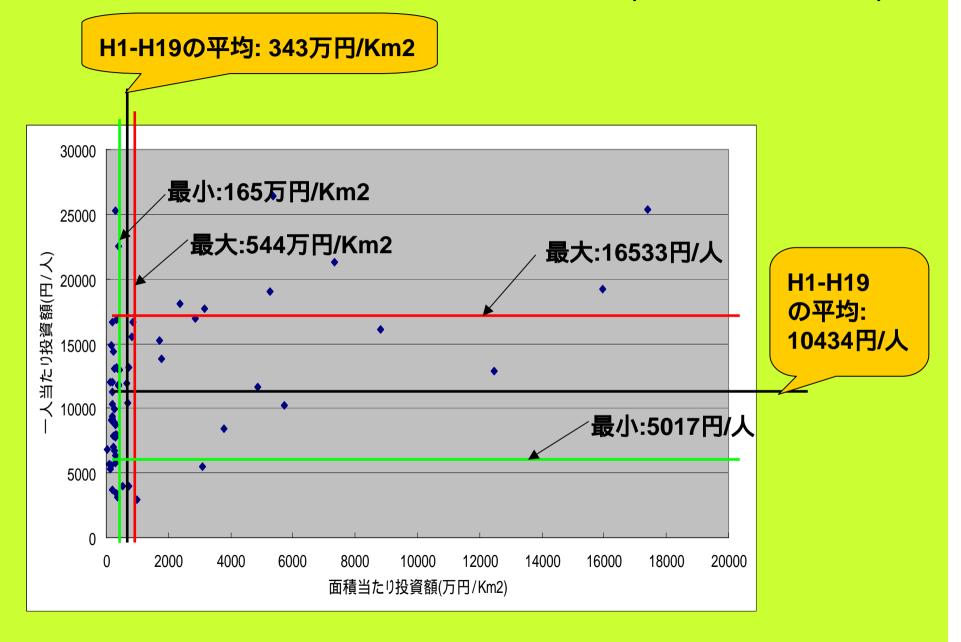
# 都道府県政令指定都市の予算の推移(H1-H19)·組織別



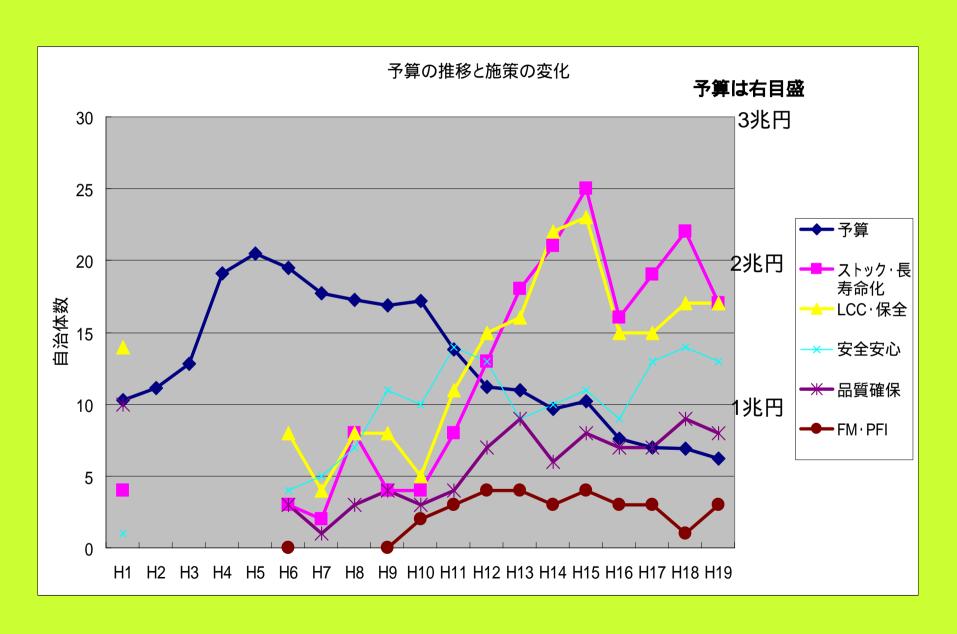
### 人口当たり投資額-面積当たり投資額の相関(都道府県のみの場合)



### 人口当たり投資額-面積当たり投資額の相関(都道府県政令指定都市)



### 予算の推移と施策の変化



### 次世代公共建築研究会の活動

 ストック重視、多様な変化の時代における課題

 ソフトな領域

ワークスタイルの変化等の影響の検討

テレワーク、フリーアドレス方式等のワークスタイルの検討 公共財産としての新たな価値構築の検討 修繕基金等の新たな財源手法の検討 より望ましい公共施設の在り方の検討

市町村合併、広域連携、道州制導入の影響の検討 地域ニーズの把握、公共建築の地域連携方策の模索 公共施設を主体とした都市のグランドデザインの提案

領域4

領域3

地域の建築群

個の建築

領域1

領域2

耐久性、環境性能の飛躍的向上の追求

リノベーション・コンバージョン・耐震改修の促進 超グリーン庁舎(脱温暖化2050プロジェクト対応)の検討 スケルトンインフィル、ミレニアム建築の検討 建築群としての有効利用手法の追求

市町村合併等に伴う公共施設の有効活用 非効率スペースの活用 施設利用の類型化

ハードな領域

### 次世代公共建築研究会の活動

### 設置部会及び想定活動内容

ソフトな領域

### 新ワークスタイル部会

少子高齢化社会では、公共組織においても、テレワーク やフリーアドレス方式等の新しいワークスタイルが必要に なる時代が近いうちに到来すると予測される。この動向を 把握し、公共建築にどのような変化を生まれるのかを検 討する。

次の課題:価値評価、財源手法

須域4

### 公共施設有効活用部会

市町村合併や行財政改革により、 旧市庁舎の活用方策の検討や 公共施設が有効に活用されてい るかの検討が必要になりつつあ

<u>*∳*盾域</u>3 る。

個の建築

### 須域1 **須域2**

近い将来には、遊休床・遊休公 共施設のあり方が課題となるだ ろうが、これらの施設を単に取り 壊すのではなく、地域活性化に 等、公共建築資産の流動化・多 様化が確実に進むものと考えら 化、特色ある地域づくりの観点か ら、地域のグランドデザインと一 体になった公共施設の活用策を

地域の建築群

活用したり、民間への売却を図る れる。ここではモデル都市での シミュレーションにより、地域活性

検討する。

次の課題:道州制・広域連携への対応

### リノベーション・コンバーション部会

耐震防災化を含むリノベーション、コンパーションの促進の ため、技術の類型化、最新技術の収集整理を行い、また総 合評価、デザインビルド等の導入への対応を検討する。

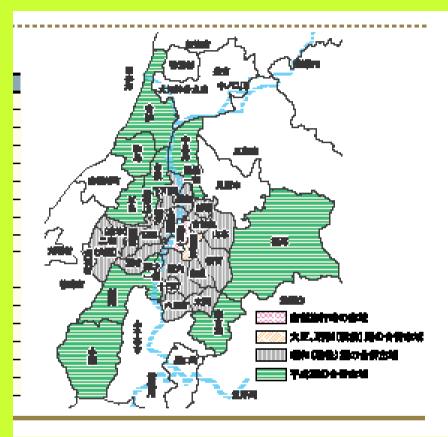
次の課題:長寿命建築

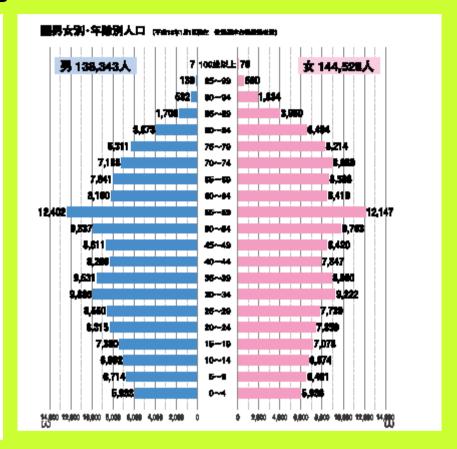
### 超グリーン建築部会

1990年に比較してCO2 の60~80%削減を検討する脱温暖 化2050プロジェクトの動向を考慮し、近未来の環境配慮建 築のあり方を根本的に見直す検討を行う。

ハードな領域

### 長岡市の概況



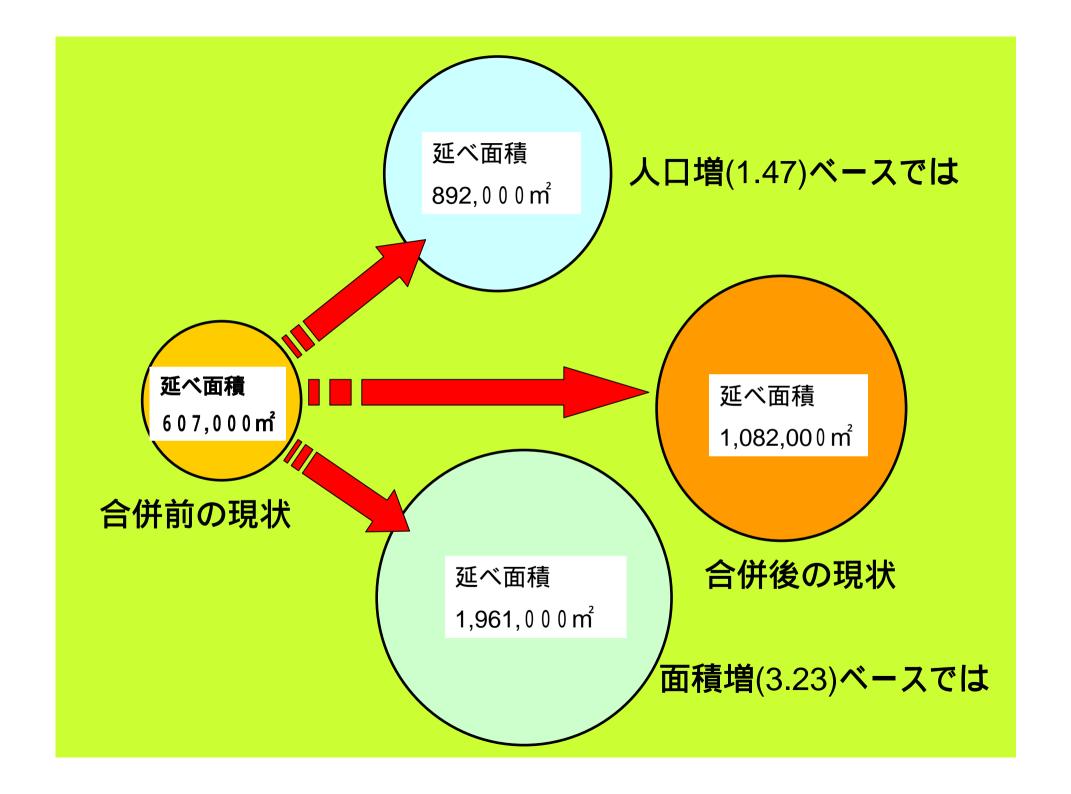


平成17年4月

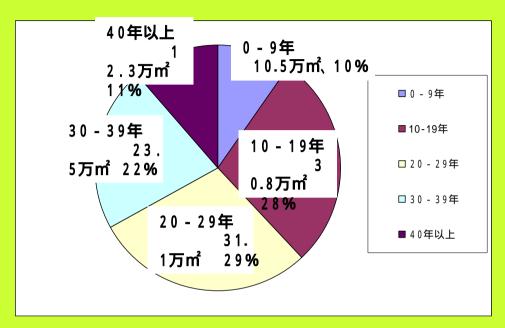
中/島町、越路町、三島町、山古志村、小国町平成18年1月

和島村、寺泊町、栃尾市、与板町

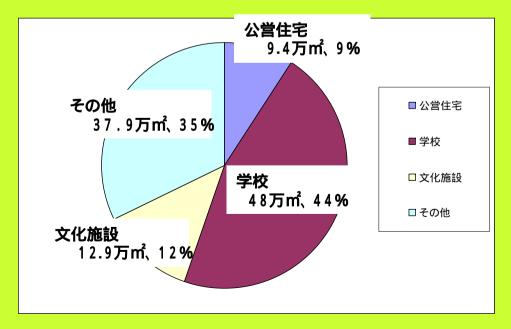
	合併前(a)	合併後(b)	(b)/ (a)
人口	約19万2000人 (H17年4月)	約28万2000人 (H20年1月)	1.47
面積	260平方km (H17年4月)	840平方km (H20年1月)	3.23
公共施設棟数	約1,200棟 (H15年度末)	約2,500棟 (H18年度末)	2.08
公共施設 延べ面積	約608,000㎡ (H15年度末)	約1,082,000㎡ (H18年度末)	1.78



### モデル自治体(長岡市)の建築物の現況(合併後)

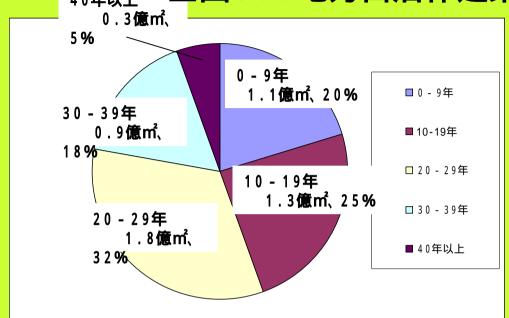


長岡市の建築物 の経年別延べ面積 全体面積 108万2000㎡

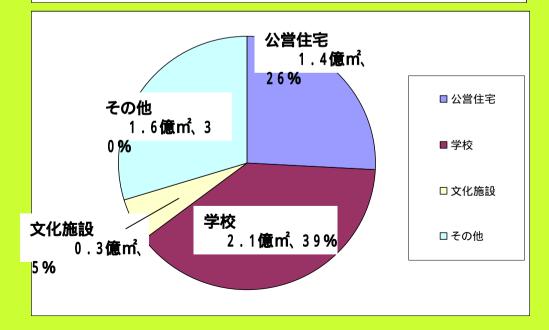


長岡市の建築物 の用途別延べ面積 全体面積 108万2000㎡

# 40年以上 全国560地方自治体建築物の現況(H13年度)

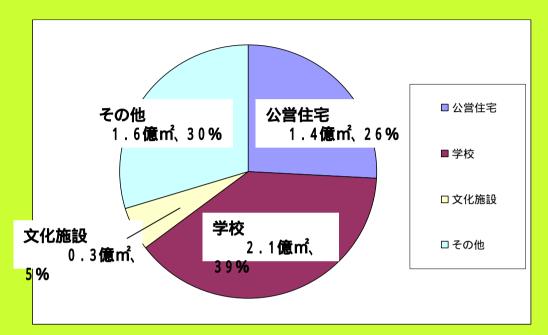


地方自治体建築物 の経年別延べ面積 全体面積 5.4億㎡



地方自治体建築物 の用途別延べ面積 全体面積 5.4億㎡

### モデル自治体(長岡市)の建築物のベンチマーキング(用途)



地方自治体建築物 の用途別延べ面積 全体面積 5.4億㎡

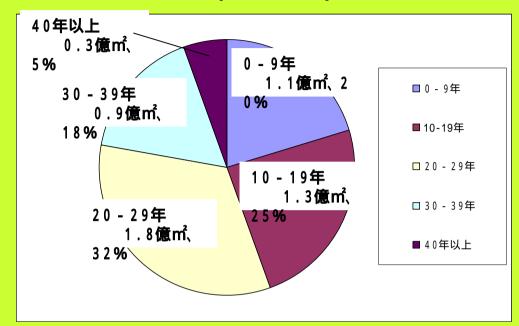
### H13年度

公営住宅 9.4万㎡、9% 37.9万㎡、3 5% □文化施設 12.9万㎡、12% 学校 48万㎡、44%

長岡市の建築物 の用途別延べ面積 全体面積 108万2000㎡

H18年度

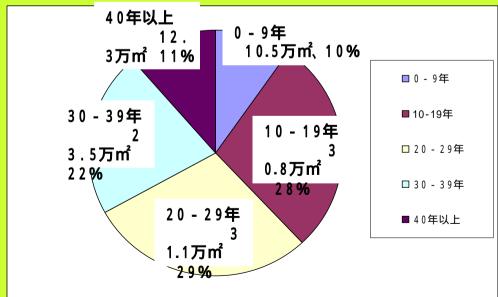
### モデル自治体(長岡市)の建築物のベンチマーキング(経年)



地方自治体建築物 の経年別延べ面積 全体面積 5.4億㎡

平均21.6年

H13年度



長岡市の建築物 の経年別延べ面積 全体面積 108万2000㎡

平均25.2年

H18年度



スウェーデン /ルウェー アイ スランド



The Work place Network



メキシコ カナダ



USA イ ギリス

オーストラリア

# TWNとは

公共セクターと民間セクターが参加 公共施設・不動産管理の指導者層が参加 小規模で非公式な国際組織 戦略、アイデア、実務的情報の交換の場 1991年に第1回を開催し、2008年が第17回目 本部はカナダ、オタワ

# Kasumigaseki rising? It depends on the view

By Tetsushi Onoda

Yomiuri Shimbun Staff Writer

Plans are circulating to replace aged ministry and agency head office buildings in the Kasumigaseki district of Tokyo, the nation's bureaucratic nerve center in Chivoda Ward, with high-rises to better use state-owned real estate.

As part of fiscal reconstruction, the government is considering renting part of these potential new buildings to private companies and selling the land in the ward's Otemachi district that would be vacated in the reshuffle

But Kasumigaseki, which also is home to the Diet building as well as government offices, serves as the face of the nation, and many people are concerned that the district's scenery could be lost or harmed by high-rise buildings.

There are other hurdles for modernizing Kasumigaseki. Experts in civil engineering and fiscal policy have pointed out that buildings in the district are old and deteriorated, making for an inefficient use of the land.

The Finance Ministry's five-story head office building was constructed in 1943. With more than 60 years having passed since its construction, the home of the ministry that controls the nation's purse strings has a low real estate utilization rate.

Even including space in the newer No. 4 building that is shared with other ministries, the floor-space-to-land ratio of the ministry buildings is only 67 percent of the legal limit for the district.

The Cabinet Office's headquarters building is even more wasteful. Its floor spaceto-land ratio is a mere 30 percent of the

These examples highlight the often wasteful use of land by the government in

According to the Construction and Transport Ministry, if the floor space-to-



The Kasumigaseki district of Tokyo, with the Diet building, right, as seen from the direction of Hibiya Park.

land ratios of all government buildings in ted to acc Kasumigaseki were raised to the legal limit, an extra 184,000 square meters of floor space could be created. This is equal to the total floor space of the No. 1 and No. 5 joint office buildings that accommodate the Agriculture, Forestry and Fisheries Ministry, the Health, Labor and Welfare Ministry, the Environment Ministry as well as other entities.

Furthermore, if the legal limit on the ratio were relaxed, taller buildings could be constructed. In fact, for the construction of twin buildings for the No. 7 joint office building that will accommodate the Education, Science and Technology Ministry and the Financial Services Agency, the ratio was indeed raised to 500 percent, nearly double the current limit for buildings in the

One of the twin buildings will be permit-

place is a headqua

The go more eff the Cabi policy fo

and stru The owned trillion about ¥1 idential vants, a or rental

pert panel for the better utilization of state assets, chaired by Shigeru Ito, a specially appointed professor from Waseda University, has started discussing plans to sell or rent space in new high-rise government

But many panel members said this should be avoided as any redevelopment would hurt the current low-rise view that stretches from Hibiya Park to the Diet building.

The Finance Ministry will begin consulting with the Tokyo metropolitan and the Chivoda Ward governments regarding the scenic impact the construction of each highrise building would have. This means the panel's report, to be submitted in June, will likely be vague about the proposed construction of high-rises in the district.

The panel also recommended in March the selling of "as much as possible" of the 24,000 square meters of land in Otemachi on which the 35-year-old Otemachi No. 3 joint office building, which houses the



### 官庁施設の経済的効率改善の動向は

-- G7諸国+オランダ、スウェーデン --

GSA(米):市場価格に基づ〈入居省庁 の賃貸価格設定、ポートフォリオ財政の 効率化 オランダ:職員数・床面積の削減 建物から建物への移動の容易化

イタリア:オフィススペースの最適化 民間建物利用の最小化、維持管理 コストの最小化 スウェーデン:市場価格に基づく 入居省庁の賃貸価格設定 賃貸コストの削減要請

英国、フランス:

民間を参考にワークステーション面積 を15m2から12m2に削減 カナダ:公共資産の経済的効率の改善、オフィススペース削減スペース最適化

### 変質する施設戦略と保全

劣化·安全·情報

施設有効利用

環境・コスト削減等

情報交換·普及

点検の確実な 実施

施設管理者の 支援

BIMMSの拡充 とデータ拡充

診断から改修計 画へのシステム化

リノベーション・ コンパーションの 体系化

改修か建替え かの判断手法の 見直し 公共資産の ベンチマーキング

施設の有効活 用度の評価(地 域へのサービス・ 影響も含め)

民間施設との面積などの比較

新しいワーク スタイル、生産 性評価への挑戦、

資産活用の流 動化 運用データの ベンチマーキング

熱源の見直し 等グリーン改修・ グリーン運用の 確立

超グリーン建 築への挑戦 情報交換·交流の促進(公共建築のFMと保全ネットワーク)

各種データの ベンチマーキン グの着手

JFMAと保全 センターとの協 力(FM戦略と保 全データベース セミナー、福岡・ 名古屋)



『なぜ、建物を残すのか』を問う時代から

『なぜ、建物を残せないのか』を問う時代へ

「公共建築のFMと保全ネットワーク」のお問合せは networkinfo@bmmc.or.jp

